

# 平成 29 年度第 4 回公益社団法人滋賀県理学療法士会理事会議事録（要約）

- ・開催日時：平成 29 年 10 月 12 日（木） 18 時 10 分～20 時 20 分
- ・開催場所：滋賀医科大学医学部附属病院リハビリテーション科控室
- ・出席理事：本白水博、平岩康之、松岡昌巳、吉田環、柴田健治、川崎浩子、酒井英志、堀口幸二、石井隆
- ・出席監事：前川昭次
- ・現在理事数：11 名 監事数：2 名 ・議長：本白水博

## ○報告事項

### 各部・各委員会報告

#### 【事務局】

#### 総務部（平岩副会長）

- (1) 2017 年 10 月現在会員 1011 名（内 10 名手続き中）
- (2) 全国事務局長会議（9 月 3 日）報告
  - ・収益モデル事業は 6 士会に決定
  - ・住民主体型総合事業
  - ・生涯学習制度の変更（H33 年）原案
  - ・日本理学療法士協会理学療法講習会 各研究会からの公募は講習会事業部が受付窓口となる。協会からの助成は 50 件のみであるが、助成なしでの講習会も認められる。
  - ・協会会費の前納制を平成 30 年度から実施。平成 30 年 3 月までに翌年度の会費を納めないと 4 月は会員権利停止、2 年分未納の者は 6 月までに未納者退会処理となる。特に年度当初に研修会参加には注意が必要である。
- (3) 圏域リハビリテーション支援委託事業に関して POS コア会議を 8 月 24 日、9 月 15 日、9 月 27 日に開催した。

#### 【学術局】

#### 学術誌部（吉田理事）

- (1) 学術誌の原稿寄稿状況 特別寄稿 3 件中 2 件、学会長推薦 3 件中 1 件が受領済である。例年よりも一般投稿は少なめである。

#### 教育部（吉田理事）

- (1) 研究助成は現在申し込みなし。

#### 【社会局】

#### 診療報酬部（柴田理事）

- (1) 情報交換会 11 月 3 日野洲病院

#### 介護保険部（柴田理事）

- (1) 部会実施 11 月 7 日

#### 公益事業部（酒井理事）

- (1) リレーフォーライフジャパンウォーキング  
11 月 8 日 滋賀医大

#### 災害対策部（堀口理事）

- (1) 国際医療技術財団（JIMTEF）の第 7 回災害医療研修アドバンスコース（11 月 11 日～12 日）へ東貴之会員を推薦した。

#### 障がい者スポーツ支援部（石井理事）

- (1) 部会実施 11 月 10 日

#### 地域包括ケア推進部（松岡副会長）

- (1) POS コア会議では現場レベルで来年度の計画を作成中である。
- (2) 協会研修「都道府県 地域包括ケアシステム推進研修会」では湯本会員を推薦した。

#### 各会議報告

#### 公衆衛生学会実行委員会（柴田理事）

- (1) 今後、当士会では学会長等表彰の推薦を推進していく。

#### 総合リハビリテーション推進会議（石井理事）

- (1) 地域リハビリテーション人材育成研修に定員 15 名のところ 42 名に応募があった。そのうち PT は 26 名であった。全員が参加した。

#### 組織運営協議会（旧士会長会議）（本白水会長）

- (1) 介護現場を守るための署名 100 名分
- (2) 表彰規定の変更 士会で計画的に推薦可能となる。
- (3) 士会理事育成研修予定 平成 30 年 2 月～

- (4) 地域包括ケア  
推進リーダー上位研修予定・リーダー研修修正予定 予防リーフレットの改正
- (5) 生涯学習システム平成 33 年 4 月スタート
- (6) 会費納入期限変更への周知のお願い  
会員資格停止者の対応 「楽天カード」の促進
- (7) PT 週間 全国一斉に住民主体の介護予防を実施（シルリハ） 来年度の計画を取り入れる
- (8) 養成校指定規則変更
- ・ 17 年ぶり 今後は 5 年毎に実施 93 単位から 97 単位へ そして 101 単位へ 最大 105 単位まで可能 OT 協会との折衝 103 単位
  - ・ 外部評価制度の導入 5 年毎 4 年生教育
  - ・ 教員資格 5 年二条 研修受講
  - ・ 実習指導者 研修を受けることが条件？ 2～3 日 平成 32 年度から開始 士会で研修会実施？

## その他

### 1) 高校生理学療法体験について

県教育委員会より県該当課へ打診があり、士会として前向きに検討していくこととなった。

### 2) 執行理事業務執行状況

該当理事より執行状況が文書により報告された。

### 3) 県内養成校の在り方と需給状況について

平成 28 年度滋賀県リハビリテーション提供体制現況調査(病院)、[参考] 養成計画案～2040 年に向けた 2025 年の確保数～等の資料をもとに理事間で意見交換した。

## ○審議事項

### 第 1 号議案 提出：平岩副会長

議案内容：本年度入会者の承認について

審議内容・結果：本年度入会について 98 名が申請している。検討の結果、全員の入会を承認した。

### 第 2 号議案 提出：本白水会長

議案内容：平成 30 年度基本方針について

審議内容・結果：

【組織基盤強化】①事務局機能強化②会員千名体制に対応できる組織体制 【理学療法能力の向上】③管理者の育成とネットワークの構築④専門領域研究会の発展に向けた支援⑤新たな生涯学習教育システムの推進 【地域社会のニーズに対応できる組織】⑥地域包括ケアシステムの推進⑦国体に向けたスポーツ支援・障がい者スポーツ支援⑧新たな職域拡大に向けた取り組みの推進を柱にした基本方針案が提出され、異議なく承認された。

### 第 3 号議案 提出：本白水会長

議案内容：12 月拡大理事会について

審議内容・結果：各部・委員会からのヒアリングにおいて予算案について十分に吟味する必要がある。そのため、12 月理事会は時間の制約上開催しないことが承認された。部長と理事は事前に慎重に検討することとすることが付託された。